

こたえ てん め ふじゆう ひと つか てんじ
答：①6点です。目の不自由な人が使う点字は、もりあが
った6つの点のくみあわせでできています。

しら 調べてみよう！

『みえないってどんなこと？(いのちのえほん 12)』(ほしかわ こ
/写真・文 岩崎書店 2002.11 E3/2037N)

め ふじゆう なめぐみさんといっしょに、アイマスクをして「みえない」
ことを体験することもたちの様子が写真で紹介されています。(低学年
～)

『子どものための点字事典』(くろさき えつ こ ちよ ちようぶんしゃ
J378/78N)

1冊で、点字の書き方から歴史までがわかります。参考になる本も
紹介されています。(ちゅうがくねん
～)

『暗やみの中のきらめき -点字をつくったルイ・ブライユ』(マイ
ヤリーサ・ディークマン/著 ちよ ふるいちまゆみ やく ちようぶんしゃ
J289/755N)

もうがっこう せいと なかま てんじ はつめい いっしょう
盲学校の生徒だったルイ・ブライユが仲間と点字を発明した一生が
紹介されています。日本での広がりについて知りたい人は『闇を照ら
す六つの星-日本点字の父石川倉次』(おくら あきら ちよ ちようぶんしゃ
2012.12 J289/733N) もあります。(こうがくねん
～)

み 見てみよう！

しかくしょうがいじ ぶんこ
「視覚障害児のためのわんぱく文庫」

こども資料室のわんぱく文庫のコーナーには、点訳された絵本や
児童書があります。借りることもできます。

<http://www.library.pref.osaka.jp/site/kodomo/wanpaku.html>